

# 市道三溝線再整備検討会だより ~第1号~

H30.6.8  
発行

市道三溝線は、佐賀駅から北に伸びる4車線道路で、駅への主要アクセスルートです。朝夕は、特に歩行者・自転車で混雑しており、事故も発生しています。安全で快適な再整備に向けて、地元自治会や学校関係者などが集まり、市道三溝線の将来像について話し合いました。

## ≪第1回検討会≫

- 日時 平成30年5月30日(水) 9:30~11:30
- 場所 三溝公民館
- メンバー 佐賀大学:有馬隆文教授(座長)  
地元自治会(神野校区会長、三溝、新家、草場区、駅東、八丁囃)  
神野小、成章中、佐賀商業高校、佐賀北警察署、佐賀県、佐賀市(事務局)
- 議題
  - 市道三溝線と周辺の現状
  - 今後の整備の方向性について
  - 社会実験の実施計画について



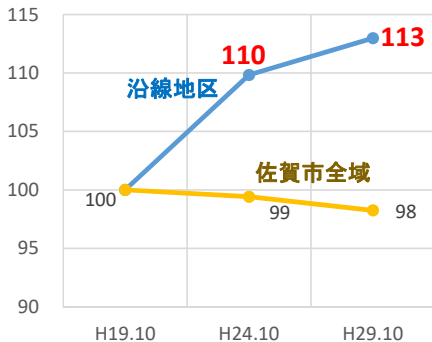
▲活発な意見交換が行われました

## ■市道三溝線と周辺の現状

- ・沿線地区では、マンション建設が進み、人口が増加しています。
- ・県総合グラウンド南側に8,000人収容のアリーナ建設が計画されています。(2022年完成予定)
- ・完成後は、駅からアリーナまでを結ぶ市道三溝線の歩行者の増加が予想されます。



▲国体等に向けてアリーナが建設されます



▲人口の推移(H19を100とした場合)

沿線地区の人口が増加



▲イベント時には多数の歩行者の通行が予想されます  
(写真はさが桜マラソン当日の市道三溝線)

## ■現在の交通量

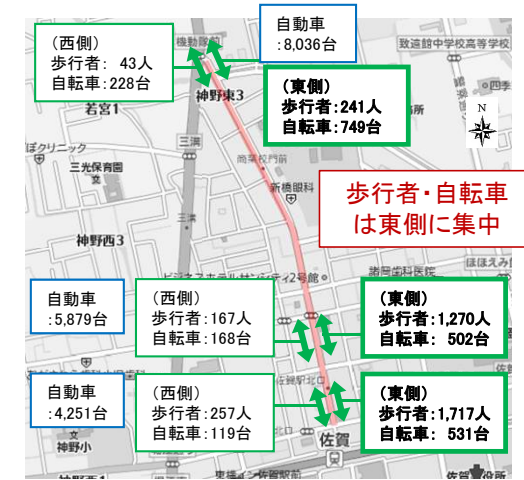
- ・歩行者と自転車は、東側に集中しています。
- ・特に朝夕は、自転車歩行者道(自歩道)内は歩行者と自転車で混雑しています。
- ・自動車の交通量は、現在の4車線に対して、余裕がある状態です。



▲市道三溝線(駅北口)



▲歩行者を避けながら自転車が通行

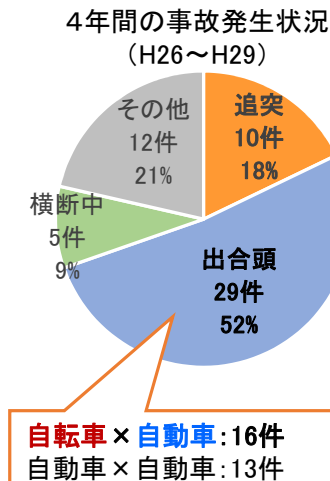


▲昼間12時間の交通量(H29.10調査)

歩行者・自転車  
は東側に集中

## ■交通事故の発生状況

- ・市道三溝線では、過去4年間で56件の人身事故が発生しています。
- ・特に出合頭の事故が多く、その半数以上が自転車と自動車の事故です。
- ・路地などへ右折しようとした車に後続車が追突する事故も発生しています。



自転車×自動車:16件  
自動車×自動車:13件



自転車×自動車(出合頭)  
(H26.11.8 10時発生)  
路地から出ようとした自動車が、  
自歩道上を北進する自転車と衝突



自動車×自動車(追突)  
(H27.7.13 9時発生)  
右折待ちの自動車へ後続車が追突

▲こうした事故が複数発生しています

## ■将来の再整備の方向性

・現状の課題を踏まえ、将来の再整備の方向性について意見交換しました。

課題

・自歩道内の混雑(歩行者・自転車)  
・路地から出る自動車が自転車に接触する事故が多発

・右折レーンが整備されていない  
・本線上で右折待機する車両への後方からの追突事故が懸念される

### 道路空間の再配分

対応策

歩行者と自転車の分離  
(自転車レーンの整備)

走行車線の最適化  
(右折レーン・ゼブラ帯の整備)

道路空間の再配分(車線の見直し)により、自転車レーン等を新設することを検討

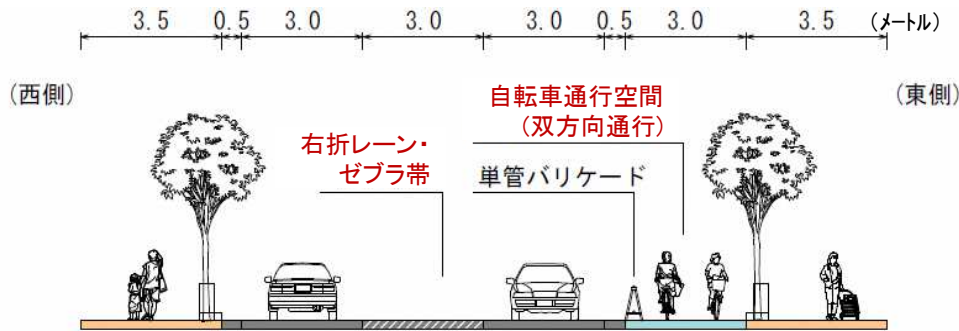
整備内容を決める前に  
**社会実験を実施**し、見直しによる影響・効果を検証



【参考事例】市道江頭西淵線(佐賀市兵庫北)

## ■社会実験の実施計画 <9月中旬に実施予定>

目的	・道路空間の再配分による影響や効果を検証
実施時期	・平成30年9月中旬(1週間程度)を予定
対象エリア	・市道三溝線全線(佐賀駅北口~八丁畷(血液センター前))
実施内容	・東側1車線を「自転車通行空間(双方向通行)」に変更 ・右折レーン・ゼブラ帯を設置
検証内容	・渋滞発生の有無や周辺生活道路への影響など ・自転車通行空間の分離による効果(周辺地域や利用者へのアンケート)



東側1車線を自転車通行空間に変更する社会実験です▲

## ■歩道空間の活用の可能性

・歩行者と自転車が分離されることで、安全な歩道空間が生まれます。  
・この歩道部分を使った「歩きたくなる空間」「交流のための空間」整備について意見交換しました。



松山市  
ベンチなどを設置し、交流の拠点づくりが行われています



名古屋市  
沿道にウッドデッキが置かれ、交流・賑わいの拠点となっています



佐渡市  
景観に配慮したデザインの案内板が設置されています

▲他都市の事例をもとに意見交換しました

## ■検討会で出された主な意見

### ○三溝線の現状について

・住民票を動かさない単身赴任者など、実際にはもっと沿線人口は増えていると思う。  
・東西の青信号が短い。もっとスムーズに車が流れる信号現示を検討してほしい。

### ○交通事故について

・東西の生活道路を抜け道に使う車が多く、自転車との出合頭事故が発生している。  
・横断中の高齢者がはねられる死亡事故が過去に数件発生している。  
・昼間の事故は少ない。通勤通学の交通マナーも改善していく必要がある。  
・次回は、時間帯別の交通量や事故発生件数を示してほしい。

### ○三溝線の将来像について

・事故抑制のためには、自転車と歩行者の分離は有効だと思う。  
・アリーナ計画のことも考えると、歩道は広くとった方が良くと思う。  
・歩道を広げる場合、東西のどちらかを広げてインパクトのある空間整備も考えられる。  
・地元向けなのか、アリーナ来場者向けなのか、空間整備について議論を深めるべき。  
・商業高校生が多い東側のみ双方向の自転車道を造る案も考えられるのではないかな。  
・自転車道は、縁石がないほうが安全ではないかな。

### ○社会実験について

・事務局が示した実施計画で問題ないと思う。  
・予告看板など、事前周知に努めてほしい。学校を通じて、児童にも周知してほしい。  
・荷下ろし等の停車車両の影響についても実験中に確認してほしい。

その他、アリーナ等整備における駐車場確保や渋滞緩和策について意見が出ました。

第2回検討会では、**社会実験の具体的な実施方法**について意見交換します

### ～第2回検討会を開催します～

日時 6月28日(木) 14時から  
場所 三溝公民館  
※傍聴自由。車での来場はご遠慮ください

### 【発行・お問い合わせ】

佐賀市役所 佐賀駅周辺整備構想推進室  
電話: 0952-40-7007  
E-mail: sagaeki@city.saga.lg.jp